

ASSAL 便り

日本建築積算協会 関西支部 副支部長 北野 正美



●H30年第1回目「積女ASSALかんさい」の現場見学会を実施しました。

ASSAL

工事名称：堺市民芸術文化ホール建設工事（その2）（フェニーチェ堺）

発注者：堺市

設計・監理者：柳澤孝彦＋TAK建築研究所・MORIデザイン建築事務所 設計共同体

施工者：大成建設株式会社 関西支店（電気・衛生・空調・ガス・舞台・周辺整備 工事は別途）

用途：劇場 大ホール（2,000席）、小ホール（312席）

敷地面積：14,333.0㎡ 建築面積：8,757.8㎡ 延床面積：19,650.4㎡

構造・階数：RC造（屋根S造）、地下1階、地上6階、軒高GL+34.6m、最高高さGL+36.4m

実施日時：9月12日（水）14:00から16:00 参加者22名＋役員5名（会員委員会から数名の参加者含む）

No.	参加者氏名	No.	参加者氏名	No.	参加者氏名
1	下村さん	9	佐々木さん	17	小林さん
2	北さん	10	村上さん	18	木場さん
3	今井さん	11	中道さん	19	吉田さん
4	田中さん	12	小原さん	20	中井さん
5	品田さん	13	城戸さん	21	中園さん
6	小崎さん	14	中野さん	22	高松さん
7	福田さん	15	山本さん		
8	八田さん	16	杉山さん		

男性

女性



- 冒頭、現場事務所にて大成建設（株）眞柳次長様より工事概要・工程等の内容説明を受けました。
- その後、建物各所の細かい説明を受けながら現場内を見学しました。
 - 入口からホワイエ 壁のコンクリート化粧打放し仕上げ・ビシャン仕上げ等
 - 大ホール舞台から客席 鋼管柱の2重構造の説明と仕上げ、天井長大スパン梁の構造（PC緊張）
 - 大ホール舞台から客席 舞台の巾・奥行き・広さ、オーケストラピット、舞台床仕上げ・音響反射板・ブドウ棚等
 - 大ホール舞台から客席 舞台の吹き抜け高さ等、客席サイドの壁仕上げ・客席大空間天井仕上げ
 - 大ホール舞台から客席 客席バックの照明スペース・客席からの見下ろし
 - スタジオ 浮き構造・遮音扉、壁タイル貼＋吸音材による音響調整について
 - 小ホールから外部へ 木製ルーバーの取り付け方法について
 - 小ホールから外部へ 外壁コンクリートリブ付化粧打放し＋撥水剤仕上げについて
- 場内を一巡し見学後、事務所に戻ってから、質疑応答
 - 工事名がなぜ「その2」？とか、その他多数の活発な質疑応答が交わされました。
- 積算関係者ならぜひ聞きたいこと＝見積時から施工時に至る差異について
 - 計画時、積算時⇔施工時の差異や積算違い⇒「実際の施工を想定した計画をしているので、大きな差異がない」との事でした。
 - ◇ 現場の納まり・取組み方・考え方が、今後の積算業務に生かせるようなものが多数あって、◇
 - ◇ 大変勉強になりました。ありがとうございました。◇



※引渡し前のため写真撮影を自粛し、パースを使用しました。